

船舶事故等調査報告書

平成23年2月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第69号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成22年9月24日 09時25分ごろ	
発生場所	沖縄県本部町本部港 渡久地港本部防波堤灯台から真方位144°300m付近 (概位 北緯26°38.3′ 東経127°52.8′)	
事故等調査の経過	平成22年10月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 旅客船 フェリーあけぼの、8,083トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 140737、マルエーフェリー株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級海技士（航海）</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 本船 右舷船尾外板凹損 岸壁 擦過傷、車止め2本脱落</p>	
事故等の経過	本船は、船長ほか25人が乗り組み、旅客20人、貨物約16.67t、車両3台を乗せ、右舷着けしていた渡久地の岸壁から約2ノットの速力で離岸作業中、左舷方から風を受け、船尾が右舷側に振られ、平成22年9月24日09時25分ごろ、右舷船尾外板が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 4、視界 良好 海象：波高 約1m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、本部港において離岸作業中、船長が、風圧を考慮した操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、本部港において離岸作業中、船長が風圧を考慮した操船を適切に行わなかったため、風の影響を受け、右舷船尾部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	